

「令和6年度第2回 運営推進会議」議事録(看護小規模多機能型居宅介護)

1. 開催状況

事業所名	優つくり看護小規模多機能介護豊島南長崎		
所在地	豊島区南長崎5-20-16		
開催日時	令和 6 年 8 月 28 日 水 曜日 14:00 ~ 15:00		
担当者	村松久江、海保知世、梶伊織	連絡先	03-3565-6845
出席者内訳	利用者 0 名 () 利用者家族 0 名 民生委員 0 名 () 地域代表 0 名 安〇〇子 知見者 0 名 () 豊島区職員 1 名 (介護保険課 森〇様) 地域包括支援センター 1 名 アトリエ村包括 佐〇様 介護職員 0 名 () その他 3 名 (エリアマネージャー 梶、優つくり村豊島南長崎責任者 海保・村松)		

2. 登録者の状況 (8月15日現在)

女性 11 名	男性 11 名	合計 22 名	区外利用者 名
要介護度	要支援1 名	要支援2 名	要介護1 2名
			要介護2 3名
			要介護3 7名
			要介護4 5名
			要介護5 5名

3. サービス提供状況(会議開催の前月分)

	登録者 (匿名)	介護度	自立度	通い	泊り	訪問	利用状況 / 構成
1	ア	4		23	9		通いメイン、週2回宿泊
2	イ	1		8		4	入浴、訪問利用
3	ウ	2		21	8		週5通い、週2宿泊
4	エ	5		22	0	60	退院後支援、週5通い
5	オ	3		14	1		退院後支援
6	カ	2		22		66	通い週5、訪問週6日
7	キ	4		8			退院後支援、入浴
8	ク	5		24		62	通い週5・毎日2回訪問利用
9	ケ	3				12	訪問メイン、買い物支援
10	コ	4		18	4		通いメイン、週一宿泊
11	サ	3		23	8		通いメイン週5
12	シ	5		12	4		通いメイン、経管栄養あり
13	ス	5		22	16		週3~4宿泊、経管栄養あり
14	セ	3		12			退院後支援、通いメイン
15	ソ	1		8		20	退院後支援
16	タ	4		20	15		退院後支援
17	チ	3		20	12		析した当日から3日宿泊し自宅戻
18	ツ	5		16		18	通いメイン
19	テ	3		15		30	通いメイン
20	ト	2		20	12		通いメイン家族送迎

21	ナ	3		21		42	通いメイン
22	ニ	5		16		32	通いメイン
23	ヌ						
24	ネ						
25	ノ						
26	ハ						
27	ヒ						
28	フ						
29	ヘ						
平均							

4. 議題及び会議内容

<p>新規ご利用者様の利用状況について。今後の展望</p>

5. 活動報告

<p>(事業所の雰囲気、レクリエーション等の詳細、利用者の様子、職員研修など、サービス全般について自由に記載) ・理学療法士が在籍しているため退院後リハや日常の中でも専門職でのリハビリを行うようにしている。今後は地域に出て理学療法士による体操教室などイベントを行っていきたいとも考えている。現状は日常的なレクリエーションに加え時間をみつけて散歩に出かけたり週一回の料理レクを定期で行っている。地域の活動にも参加して行きたいと考えている、ボランティアの方を招きイベントも月1回ペースで定期的開催していく形で取り組んでいる。R6.6 より訪問看護ステーションの運営を本格的に開始している。現状グループホームへ3カ所毎週訪問看護で行っている</p>

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	(発生日時、状況、対応を記録) 事故報告3件。ヒヤリハット活動34件(2か月累計)ご自身で外出中に転倒し大腿部骨折が1件。服薬漏れがあり翌日に発見【区への報告済み】、施設内転倒、翌日元々の定期受診だったためそこで検査行い異常なしとなった件1件あり。
改善策	自宅でご自身のペースで生活するうえで転倒は防ぎきれない所もあるが、ルートの選別や友人の方への働きかけなどで予防とする。服薬漏れに関しては連絡帳のチェック漏れからであった、連絡帳のチェック担当を決めリストを作り改善策とした

7. 出席者からの評価

<ul style="list-style-type: none"> ・出来る範囲の中でやれる事をやってくれて本当に助かっている。 ・調理は全て手作りですか？⇒どうしても感染対策などあり全てではない。ただ出来る限り調理の機会を作るため週に2回ほどは必ず手作りの日作ったりレクリエーションとして料理を取り入れている【グループホームへの意見】

8. 要望、意見及び助言

・状況報告書とヒヤリハットの詳細がわかる資料が欲しい。
・研修を取り組んでいただいていると思うがどんなことをしているのかも資料であるといい
・お薬のヒヤリが多いのが気になる、対策として何かしているのか？⇒マニュアルとお薬服薬管理表の改版をしている。自宅での服薬漏れに関しては訪問回数を増やしたり電話での確認を取り入れたりなどした。お薬情報ファイルの整理なども担当を決めて行いお薬の把握を職員がしやすいようにした。
グループホームに関しては加え薬局のセットミスが多くあり、そこに関しては法人経由で意見を述べたりと対応している。

9. その他

10. 次回開催予定

日時	令和 6年 10月 23日 火曜日 14 :00 ~15 :00
場所	ZOOM、対面での開催で検討中